



補正予算が提案

京阪バス路線廃止に伴う緊急対策事業など

一般会計補正予算（第4号）の主な事業（抜粋）

●京阪バス路線廃止に伴う緊急対策事業

事業内容：京阪バスの路線廃止をうけ、市民の移動手段を確保するため、既存路線の継続を基本的な考え方とし、市が代替のバスを運行するための予算（債務負担）

▼バス運行事業の専門業者への委託（1年間）2億3,000万円

▼マイクロバス リース代6,000万円（3年間、バス3台+予備1台）

●交野市立第一中学校解体工事設計業務

予 算 額：2,933万円

事業内容：令和7年4月に（仮称）交野みらい学園が開校予定であることから、開校に伴い廃止予定の第一中学校の校舎を解体し、避難所や備蓄倉庫を備えた防災拠点として整備していくための、解体工事の設計予算。

●星の里いわふねエリア整備事業（私市小学校の未利用地を活用した駐車場整備）

予 算 額：2,600万円

事業内容：星の里いわふねを中心としたエリアでの課題である駐車場不足と、それに伴う慢性的な渋滞を解消するために、私市小学校の未利用地を活用した駐車場整備のための設計予算。

●第二京阪高架下ボール遊び広場整備工事

予 算 額：2978万円

事業内容：地域住民の意向に沿ったボール遊びやスケートボードができる施設を整備する工事費。（場所は倉治1丁目）

●介護人材確保支援事業補助金

予 算 額：415万円

事業内容：深刻な介護人材不足の課題がある中、令和5年度からスタートした介護人材確保支援事業補助金。介護ニーズの増加による人員採用が続き、令和6年度当初予算の想定を上回る見込みのため補正する。

●見守りおむつ定期便事業

予 算 額：5750万円（R7～9年度までの債務負担・2/3は国）

事業内容：令和7年4月2日生まれ以降の0歳児を養育する家庭に、生後3ヶ月から1歳まで月1回1,500円相当のおむつ等を届け、赤ちゃんや保護者と対面し、声かけ見守りを行う事業。

※この補正予算は、9月20日の総務文教常任委員会で審議されます。